

|  |  |         |               |
|--|--|---------|---------------|
| 科目名（英文表記）  | 経営戦略Ⅱ（イノベーション戦略）<br>( Strategic Management Ⅱ )                           |         |               |
| 科目区分   | 基礎科目   | 単位数     | 2 単位          |
| 担当教員名  | 玉井 健一  | ナンバリング  | MBA_C_SM 5221 |
| 研究室番号  | 4 1 6  | 研究室電話番号 | 2 7 - 5 3 3 2 |
| Eメール・アドレス  | <a href="mailto:ktamai@res.otaru-uc.ac.jp">ktamai@res.otaru-uc.ac.jp</a> |         |               |
| <b>授業の内容及び方法：</b> 次頁以降に記載  |  |         |               |
| <b>授業の目的：</b><br><p>本講義は、新しいアイデア（技術、製品、工程等）の事業化・商業化に関わる革新（イノベーション）プロセスと革新のタイプについての概念、論理、分析フレームワークを理解することに加え、企業の戦略的・組織的視点から革新を理論的・実践的に把握することを通じて、革新プロセスのマネジメント方法を体系的に学習することを目的としている。</p> <p>講義では、以下の3つの内容を学習していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 革新に関する基本モデルを理解するとともに、モデルの長所・欠点および現実への適用方法を学習する。</li> <li>2. 革新プロセスと企業戦略、組織構造、組織プロセス、管理システムとの適切な関係性を理解し、戦略的・組織的視点から革新を推進する方法を学習する。</li> <li>3. 革新に関わる具体的な事例を検討し、個別の革新モデルおよび戦略・組織のモデルに基づいた複合的な分析方法を習得する。</li> </ol> <p>到達目標<br/> 社会で実際に起こっているイノベーションの構造を分析・評価できるスキル、および、イノベーションを成功させるために必要な要素を実務に適用するマネジメントスキルを確保すること。</p> <p>第2モジュールからは、前半はケースディスカッション、後半はイノベーションに関わる理論フレームやコンセプトに対する講義という順序で授業を進めていく。</p> |  |         |               |
| <b>使用教材：</b><br>テキスト；テキストについては、利用の有無を含め9月にお知らせします。<br>ケース（事例）資料はモジュールごとに配布する。  |  |         |               |
| <b>成績評価の方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業への参加度（事例、討論） 25%</li> <li>・ 課題（事前・事後での課題の検討） 45%</li> <li>・ 試験（最終試験） 30%</li> </ul> 評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。  |  |         |               |
| <b>履修上の注意事項：</b><br>5時限を超えて欠席した場合、自動的に不可となる。   |  |         |               |